

ローヤルルマニユース

No.146

発行 ローヤル油機株式会社 2006年8月20日

〒979-0202 福島県いわき市四倉町上仁井田字家ノ前 107-4 TEL.0246-32-6657 FAX.0246-32-6658

Eメールアドレス GSP00013@nifty.com

HPアドレス <http://homepage1.nifty.com/loyal/>

【エピノックグリースA P (N) No.0,1,2】 新日本石油

1. 鉱油を基油にしたリチウム石けんで、最もポピュラーな低臭気万能極圧型グリースです。
2. EP NOCのEPは、Extreme Pressure (極圧性)を強調したもので優れた耐荷重性を有する。
3. 使用温度範囲：-20~120 機械的安定性に優れ、各種産業機械・自動車・船舶に使用される。
4. 荷姿：400gチューブ入り(常時在庫品) 400g*5本 400g*20本 2.5kg缶 16kgP/L

高崎物語 6

私のところから高崎へ行くには、二本のルートがあった。一本は、常磐線・上野駅經由高崎線で約五時間のルートである。もう一本は、常磐線・水戸駅で乗り換え水戸線から小山駅へ、さらに両毛線に乗り継いで終着高崎駅までの五時間半のルートである。

水戸線の途中には、父の実家がある下館駅があった。筑波山の西側にある下館は、私にとって思い出多い街であり、第二の故郷といってもよかった。

母のいなかった昭和二十八年から三十二年ごろまで、学校が夏休みや冬休みになると父は待っていたように小学生だった私たち兄妹を連れて、この駅に降り立った。

駅舎は常磐線の平駅ほどではなかったが、栃木県茂木までの真岡線の発着駅でもあったため、思いのほか乗降客は多かった。改札口を出ると、中学生になったミツちゃんが待っていてくれた。ミツちゃんは、お下げ髪のなかにも聡明という言葉がぴったりあてはまる印象的な人だった。

『水戸線・下館』

「叔父ちゃん、いらっしやい。ターボもミーコもよく来たねえ、疲れたろっ」と、やさしい口調で迎えてくれた。

「ううん、トンネルも鉄橋も駅もいっぱいあったが、おもしろいねえがなあ……ミーコ」

私は妹に同意を求めように話したが、小学校に入学したばかりの妹は長旅で疲れたのか、父の腕にぶら下がるようにして黙って立っていた。ミツちゃんは膝を折って、妹の小さな手を取り諭すように言った。

「さあ、お母ちゃんもお姉ちゃんも待っているよ。手を繋いで歩いていこう。坂道だからヨイシヨイシヨって掛け声かけてね」

妹は、先ほどまでの悲しそうな表情を一変させて、にこにこしながら腕を大きく振って石畳の坂道を上っていた。私も背中のリュックを上下に揺らせて、妹たちを追い越して我先にと広い坂道を駆け上がった。

下館は、駅前から真っ直ぐ東西に伸びる本町通りがこの町一番の繁華街になっていた。伯母が住む荒町は、左手に延びる坂道を上りきって左に折れた国道五十号線沿いにあった。

次号に続く。

あとがき

朝のラジオ体操の後、日課の日の出ヶ岡に登ると眼下は深い朝靄に包まれていてほとんど何も見えません。今年は何故かこんな日が多く、じめじめしたいやな日が続きますね。

先日イエローハットの鍵山さんの本を読んでいたら、「10年偉大なり。20年畏るべし。30年にして歴史なる」こんなことが書いてありました。このニュースも来年20年の節目を迎えます。頑張らなくっちゃ！